

東北大学グローバルリーダー 育成プログラム

Tohoku University Global Leader Program 2018



Q TGLプログラムに登録するには
どうしたらいいですか？

A オンライン、TGLプログラム説明会
または留学生課で登録できます。

詳しくはグローバルラーニングセンターHPをご覧ください。

登録対象者 全学部の学部1・2年生

登録受付期間 前期：4月1日～5月31日(学部1・2年生)
後期：10月1日～10月31日(学部1年生のみ)

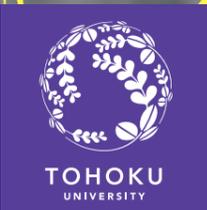
東北大 TGL

検索

東北大学 高度教養教育・学生支援機構
グローバルラーニングセンター
(教育・学生支援部留学生課)

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内41
☎022-795-4817 ✉tgl@grp.tohoku.ac.jp

www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/global/about/



東北大学に入学！ 将来、国際社会で活躍 できる人になるために

東北大学という

グローバルな学びの環境の中で、
これから自分は在学中、

多くの学びの機会をどうやって活用し、
成長していけばいいのだろうか？

- 語学力・コミュニケーション力
- 国際教養力
- 行動力
- 海外研鑽
- サポート体制
- グローバルゼミ



ショートプログラム



英語プレゼンテーション授業



海外体験プログラム



アカデミックアドバイジング



グローバルキャンパスサポーター



外国人留学生支援活動



TEA's English



国際交流ワークショップ



震災復興ボランティア



交換留学



日本文化理解



TOEFL®テスト



グローバルゼミ



英語学習アドバイジング



グローバルキャリアセミナー



短期海外研修(SAP・FL)



留学
アドバイジング



外国人留学生と共に学ぶ授業

東北大学グローバルリーダー育成プログラム

TGLプログラムは、さまざまな学びの機会・場を提供。
将来、国際社会で活躍したい学生の意欲に応え、学部卒業までサポートしていきます。

TGLプログラムは、 「あなたが将来どのように 国際社会で活躍したいか」に応じた 2つのコースで支援していきます。

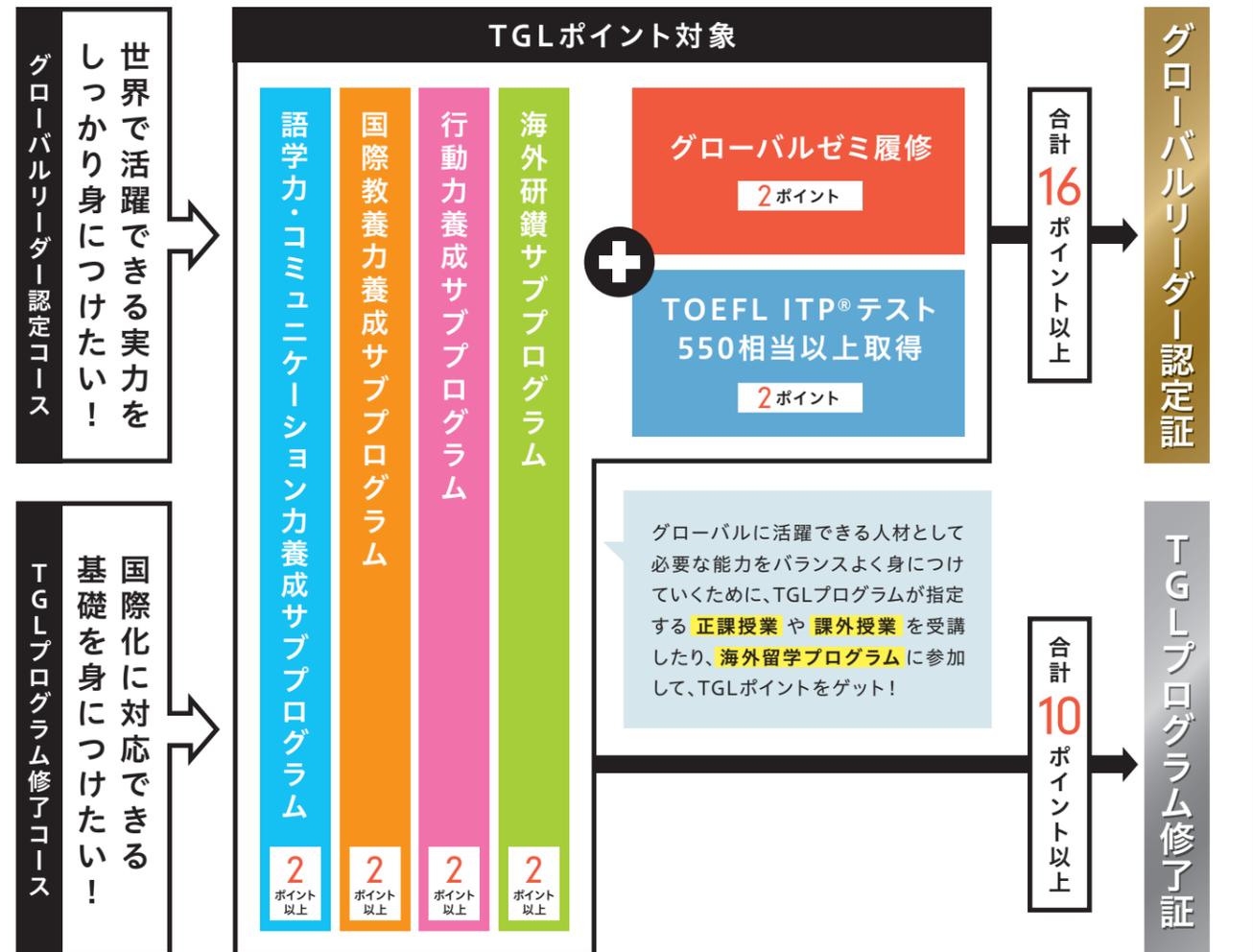
TGLプログラム(東北大学グローバルリーダー育成プログラム)は、
さまざまな分野でグローバルに活躍する人材を育成するための**学部学生**を対象としたプログラムです。
進学・就職にかかわらず、将来のキャリア形成において必須の資質となる**専門基礎力**を基盤として、
日本と海外の文化・歴史などを理解する**国際教養力**を養い、英語をはじめとする**語学力**・
コミュニケーション力を高め、世界で活躍する**行動力**をバランスよく身につけることを目指します。



東北大学が目指す
「グローバルリーダー」とは
**グローバルな舞台で自分と
仲間の力を十分発揮させる
ことができる人。**

TGLプログラムの 認定制度

国際社会で活躍する上での基礎を身につけたい人、さらにその力を引き上げ、世界のどこでも通用する
ような実力を身につけたい人のために2つのコースを設けています。一定の条件を満たした学生には
「グローバルリーダー認定証」または「TGLプログラム修了証」を授与します。



TGLプログラム 登録のメリット

TGLプログラムでは、さまざまな学びの機会や情報を提供していきます。
そのため、学部1年生からの登録をお勧めします。

グローバルゼミを受講できる！

TGL学生のための少人数制の参加型授業で、グローバルリーダー
認定のために必須の科目です。意識の高いさまざまな学部の学生
との交流により将来にも続く友人をつくることができます。

- 全学教育科目(国際教育科目) 2単位
- 火曜5講時(2018年度)

グローバルゼミで身につけられる力

- ・コミュニケーション力
- ・国際教養力
- ・行動力



学生が主体的に
議論やプレゼンをする
授業です。
グローバルリーダー認定に向けて、
アカデミックアドバイザーが
個別にサポートします。

オンライン上でTGLポイントの 確認や情報収集ができる！

TGL folio(eポートフォリオ)を利用し、これまでに取得した
TGLポイントの確認、各種イベントやセミナーの情報収集、アド
バイザーとのやりとりを行います。

短期海外研修(SAP)に優先的に参加できる！

全学部の学部学生を主な対象に、夏・春の長期休業中に実施する
海外研修(SAP)。単位として認められ、奨学金も充実している
人気のプログラムで、年間約300名が参加しています。TGL学生
は優先的に参加することができます。



TGL学生対象イベント・セミナー に参加できる！

著名人・企業や卒業生などを招いての講演会やTGL学生同士・
外国人留学生との交流など、さまざまな機会を提供しています。
(一部TGL学生限定または優先)

▶グローバルキャリアセミナー

グローバルに活躍し、学生のロールモデルとなる社会人による
講演会(前期:日本語/後期:英語)

TGL Program Q&A

Q TGLプログラムに登録すると、
どんなメリットがありますか？

A 「グローバルリーダーに認定されるまでの
過程で得る経験」が卒業後の
財産になります。

常に「グローバル」を意識した環境に身を置き、TGL学生
限定セミナーなど数多く提供されている機会を有効に活
用することで、より幅広い経験を積むことができます。学
部・学年を越えたTGL学生同士の交流や、学内外の社
会人との出会いもそのひとつです。「グローバルリーダー
認定証」の取得に向けて積み重ねたステップの一つひ
つが卒業後のキャリアにおける糧になります。

Q 「グローバルリーダー認定」と
「TGLプログラム修了」の違いは何ですか？

A 卒業までに身につけたい能力や
目指したい将来像が異なります。

リーダーはごく一部のトップの人間と思われがちですが、グ
ローバルな舞台では、**一人ひとりがリーダーシップを発揮
し行動することが必要です。**

TGLプログラムでは、専門基礎力をベースとして国際社会
に対応するための基礎を「TGLプログラム修了」までに身
につけてほしいと考えています。さらに、将来世界を舞台に
活躍したいという意欲ある学生には、さまざまな学びの機
会を通して知識とスキルを十分発揮するための力を身につ
け、「グローバルリーダー」に認定されるよう、アカデミック
アドバイザーがしっかりサポートしていきます。

Q TGLプログラムに登録したら
何をすればいいですか？

A TGLポイント対象の授業やセミナーなどに
参加してみましょう。

TGLポイントの対象となっているのは、グローバルリーダーとし
て必要な能力を伸ばすために効果的な授業などです。グローバ
ルラーニングセンターHPに一覧とそれぞれの概要が掲載されて
いるので、興味のある授業などがないかチェックしてみましょう。

例えば…

- 国際共修ゼミや展開ゼミなどの授業
- 英語力を伸ばすための課外学習講座
- 震災復興や外国人留学生支援のボランティア活動

※「国際共修」とは？

言語や文化の異なる学生同士が、グループワークやプロジェクトといった
協働を通じ、多様性を受容・理解しようという姿勢を身につけ、また自分の
価値観を見直し、新たな価値観を創造する学習体験のことで。

A グローバルリーダーを目指す学生は
「グローバルゼミ」を履修しましょう。

グローバルリーダーに認定されるためには、「グローバルゼ
ミ」を学部2年次(第3セメスター)までに履修する必要が
あります。「グローバルゼミ」は少人数制の参加型授業で、
座学ではなく、語学力・コミュニケーション力、国際教養
力、行動力を高めるためのアクティブラーニングが中心の
授業です。この授業を履修することで、学部を越えた意識
の高い仲間たちとの交流が深まり、より広い視野や深い思
考を身につけ、刺激を受けることができます。

Q TGLプログラムに登録すると
海外留学は必須ですか？

A 必須ではありません。

ただし、グローバルリーダーとしての認定や、TGLプロ
グラム修了を目指す方には必要です。
東北大学では、**SAP**や**FL**、**交換留学**など、期間や内容の
異なる多様なプログラムを提供しています。

奨学金制度も充実しているの
で、自分に合ったプログラム
がきっと見つかるはずで
す。詳しくは毎年4月に1・2年生
全員に配付される**「東北大学
生のための国際交流ガイド
ブック」**をご覧ください。



※「SAP(Study Abroad Program)」 「FL(Faculty-Led Program)」とは？

全学部の学部学生を主な対象として、夏と春の長期休業中に実施され
る2～5週間の短期海外研修プログラムです。参加者には奨学金が支
給され、参加費の一部は大学が負担します。また、授業でもあるため、
2単位を取得できます。2017年度は北米、ヨーロッパ、東南アジアな
どの11カ国で22プログラムを実施し、約360名の学生が参加しました。

※「交換留学」とは？

東北大学と協定を結んでいる海外の大学等へ1学期から1年までの
期間留学することをいいます。留学先では現地の学生と同様に過ご
します。履修する科目も自由に選べ、自分の専門分野の授業を受け
ることができます。

Q 英語力に自信がないのですが、
どうやって伸ばせばいいですか？

A 目的やレベルに応じた多様な
英語学習支援を行っています。

TGLプログラムでは、学部卒業までに**TOEFL ITP®テスト550**
(TOEFL iBT®テスト 80/TOEIC®テスト 730/IELTS 6.0相
当)以上取得することを目標にしています。そのため、東北大学
は2015年に東北大学イングリッシュアカデミー(TEA)を設置
し、**大学が費用の全額または一部を負担してさまざまなサ
ポートを提供しています。**ぜひ積極的に利用してください。

《TEAのサポート》

▶ 課外英語学習プログラム「TEA's English」
授業の合間や放課後を利用して、学生がそれぞれの
習熟度や目的に合わせて学べる

▶ 英語学習アドバイジング
英語の学習方法をアドバイザーに相談できる

▶ 英語能力試験の学内実施
TOEFL ITP、TOEFL iBTなど

▶ 英語に関する各種セミナー・説明会など

※「TOEFL ITP®テスト」とは？

世界で最も広く採用されている英語能力測定試験TOEFL®テストの一種
で、団体で実施するものです。TOEFL ITP 550は、アメリカの大学に留学す
る場合に必要スコアの目安とされています。
東北大学では、1年次(4月・12月)に必修英語授業の一環として全員受験
(受験料大学負担)することになっているほか、年4回程度、全学生を対象
に受験の機会を提供しています。
TOEFL ITPスコアはSAPや交換留学などの海外留学プログラムや課外授
業などへの申込みの際にも提出を求められることがあります。

※TOEFL、TOEFL iBT、TOEFL ITP および TOEIC はエデュ
ケーション テスティング サービス(ETS)の登録商標です。

グローバルリーダー認定証授与式

グローバルリーダーに認定されたTGL学生には、毎年2回開催さ
れる授与式にて、東北大学総長からグローバルリーダー認定証が
授与されます。グローバルリーダー認定証は、在学中の海外留学や
積極的な学びの姿勢などさまざまな取り組みが評価され、国際社
会を牽引するリーダーとしての基礎的な能力を兼ね備えた学生で
あることを本学が認定した証明となります。



平成29年度第1回グローバルリーダー認定証授与式

平成28年度卒業前 グローバルリーダー認定
理学研究科 博士前期課程1年 富山県立高岡高等学校 卒業 **冬木 悠生さん**
● 海外研鑽
SAPアメリカ カリフォルニア大学リバーサイド校(2014年春)
TUCPR ロシア ノボシビルスク国立大学(2015年2月)
スイス連邦工科大学チューリッヒ校(ETHZ)への交換留学(2015年8月～2016年7月)

私は、大学入学時に漠然と世界へ飛び立つことへの憧れから、語学力の向上と国際文化
交流を目的にTGLに登録しました。大学1年生の春に参加したアメリカSAPをきっかけ
に海外での生活と専門性を活かした研究に興味を持ち、3年次にスイス連邦工科大学へ
の1年間の交換留学に挑戦しました。今後は大学院生活を通して自身の専門性をさらに
伸ばし、グローバル社会の中で活躍できる人材になるべく日々研鑽を重ねていきます。

平成28年度前期 グローバルリーダー認定
法学部 4年 大阪府立豊中高等学校 卒業 **主原 弘道さん**
● 海外研鑽
SAP オーストラリア モナシュ大学(2015年春)

漠然と海外に行きたいという思いから、2年生の時にSAPを利用してオーストラリア
に行きました。そこでの経験から海外でも活躍できるビジネスマンになりたいと思っ
たようになりました。その後1年間休学をしてカンボジアのカレー屋さんでインターン
をし、マーケティングを学びました。今後もTGLプログラムで学んだ経験を活かし、世
界で活躍できる人材になれるよう日々研鑽を重ねていきます。

平成28年度後期 グローバルリーダー認定
工学研究科 博士前期課程1年 東北学院高等学校 卒業 **小笠原 良介さん**
● 海外研鑽
SAPアメリカ カリフォルニア大学リバーサイド校(2014年夏)
中国・清華大学への交換留学(2016年2月～2016年6月)

TGLプログラムに参加することで、一歩ずつステップアップしながら成長することが
出来ます。私は、プログラムを通して海外留学に興味を持ち、SAPに参加し、交換留
学に挑戦しました。語学力だけでなく、積極性、異文化適応力を培い、最終的には自分
の行動や考え方が大きく変わりました。将来は、TGLプログラムを通して培った力を
活かし、研究者・技術者として国際的に活躍できるよう努力して行きたいと思いま
す。

平成29年度前期 TGLプログラム修了
教育学部 2年 秋田県立横手高等学校 卒業 **佐藤 佳穂さん**
● 海外研鑽
SAPイギリス シェフィールド大学(2017年春)
TUCPRロシア モスクワ国立大学(2018年3月参加予定)

TGLに登録したことによって様々な情報が手に入り、グローバルゼミやSAP
などの経験がすることができました。これらのアクティビティを通して出会っ
た多くの価値観が私自身の形成につながり、視野を大きく広げてくれました。
今後は、引き続きグローバルリーダー認定を目指すとともに、世界において自
分ができる役割を追究していきます。

※所属・学年は2018年2月現在